

# 自己評価報告書

平成 年度

( 学校)

最終更新日 : 平成 年 月 日

## 1 学校の現況および特徴

＜現況＞				
■学校名				
学校法人名		学校名		
■所在地				
〒		都道府県		
市区町村以降				
■学生数および教員数（評価実施年度5月1日現在）				
No	学科・コース等の名称	学生数 (人)	教員数(人)	
			常勤	非常勤
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

<特徴>

## 2 学校の目的・目標

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page. It is intended for the student to write their self-evaluation report.

### 3 基準ごとの自己評価

**基準 1 目的・目標の設定および入学者選抜****<観点ごとの分析> (基準 1)**

**1-1** 学校の目的・目標において、学生が身につける学力、資質・能力や養成しようとする人材像等が、適切かつ明確に定められているか。

**1-2** 学校の目的・目標が、構成員（教職員および学生）に周知され、社会に広く公表されているか。

**1-3** 学校の目的・目標に沿って、求める学生像や入学者選抜の基本方針等が記載された入学者受入方針が明確に定められ、公表、周知されているか。



**1-4** 入学者受入方針に沿った学生の受入方法が採用されており、実際の入学者選抜が、適切な実施体制により公正に実施されているか。

**1-5** 実入学者数が、入学定員を大幅に超える、または大幅に下回る状況になっていないか。その場合には、これを改善するための取組が行われるなど、入学定員と実入学者数との関係の適正化が図られているか。

＜優れた点および改善を要する点＞ （基準1）

＜自己評価の概要＞ （基準1）

## 基準 2 専修学校設置基準および美容師養成施設指定規則等の適合性

### <観点ごとの分析> (基準 2)

2-1 教員組織および職員組織の編制のための基本の方針を有しており、それに基づいた教職員の採用および組織編制が行われているか。

2-2 教育課程を遂行するために必要な教員が確保されているか。また、専門分野に関し教育上の指導能力があると認められる専任教員が、関係法令が定める数以上置かれているか。

2-3 授業科目（課目）が適切に配置され、教育課程が体系的に編成されているか。教育課程の編成や教育内容が、学生の多様なニーズ、関係業界の発展動向、社会からの要請等を反映したものになっているか。

<p><b>2-4</b> 学生の履修に配慮した適切な時間割の設定等がなされているか。ひとつの授業科目（課目）について同時に授業を受ける学生数が、授業の方法および施設、設備その他の教育上の諸条件を考慮して、教育効果を十分にあげられるような適当な人数となっているか。</p>
<p><b>2-5</b> 学生の履修指導および学習相談・助言が、学生の多様性（履修歴や実務経験の有無等）を踏まえて適切に行われているか。</p>
<p><b>2-6</b> 教育課程に対応した施設・設備（図書、視聴覚資料その他の教育上必要な資料を</p>

含む)が整備され、有効に活用されているか。

2-7 学生支援の一環として、学生がその能力および適性、志望に応じて、主体的に進路を選択できるように、必要な情報の収集・管理・提供、ガイダンス、指導、助言が適切に行われているか。

2-8 特別な支援が必要と考えられる者への学習支援、生活支援等の実施体制が整備されているか。

＜優れた点および改善を要する点＞ (基準2)

**<自己評価の概要> (基準2)**



**基準 3 職業実践専門課程の認定要件の適合性****<観点ごとの分析> (基準 3)**

**3-1** 教育課程編成委員会等の委員構成が適切であり、委員会が適宜開催され、その結果が教育課程の内容に反映されているか。(なお、教育課程の編成内容に関しては、基本的な観点 2-2～2-5 において評価する。)

**3-2** 企業等と連携した実習・演習等が適切に実施され、教育課程の中で有効に機能しているか。

**3-3 教育活動等に関する情報が、ホームページ等により適切に公表されているか。**

＜優れた点および改善を要する点＞ （基準3）

**<自己評価の概要> (基準3)**

**基準 4 内部質保証****<観点ごとの分析> (基準 4)**

**4-1** 学生受入の状況、教育の状況および成果や効果について、自己点検・評価および学校関係者評価が適切かつ組織的に行われているか。その際、学生からの意見、学外関係者の意見や専門職域に係わる社会のニーズが、自己点検・評価および学校関係者評価に適切な形で反映されているか。

**4-2** 自己点検・評価および学校関係者評価の結果が学校内および社会に対して広く公開されているか。

**4-3** 自己点検・評価および学校関係者評価の結果がフィードバックされ、教育の質の改善・向上のための取組が組織的に行われ、教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策が講じられているか。

**4-4** 企業等と連携した組織的な教員研修（ファカルティ・ディベロップメント）および職員研修（スタッフ・ディベロップメント）が適切に実施され、それらが教育の質の改善・向上に有効に機能しているか。

＜優れた点および改善を要する点＞ （基準4）

**<自己評価の概要> (基準4)**



**基準 5 学修成果****<観点ごとの分析> (基準 4)**

**5-1** 単位修得、修了状況、資格取得の状況等から判断して、意図している学修成果があがっているか。

**5-2** 授業評価等、学生からの意見聴取の結果から判断して、意図している学修成果があがっているか。

**5-3 修了後の進路の状況等の実績や成果から判断して、意図している学修成果があがっているか。**

**5-4 修了生や就職先等の関係者からの意見聴取の結果から判断して、意図している学修成果があがっているか。**

＜優れた点および改善を要する点＞ （基準5）

＜自己評価の概要＞ （基準5）